

1 年総効果額の総額

効果項目	年総効果額(千円)	備考
1 農林漁業生産効果	12,519	
(1) 生産向上等効果	12,519	
ア 農業生産向上等効果	12,519	
a 作付増加効果	2,161	
b 単収増加効果		
c 品質等向上効果		
d 農畜産物加工効果	10,358	
e 畜産関連施設効果		
f 経営基盤整備保全効果		
イ 林産物生産向上効果		
a 林産物利用増進効果		
b 林産物生産増進効果		
c 林産物販売促進効果		
ウ 漁業生産向上効果		
a 生産増加効果		
b 魚価向上効果		
c 品質等向上効果		
(2) 経費節減効果		
ア 農業生産経費節減効果		
a 労働経費節減効果		
b 機械経費節減効果		
c 資材経費節減効果		
イ 林産物生産経費節減効果		
ウ 森林整備費節減等効果		
a 造林等経費節減		
b 森林整備増進効果		
c 治山経費節減効果		
d 森林管理等経費節減効果		
エ 漁業経費節減効果		
a 流通関係機械経費等節減効果		
b 流通関係労働経費節減効果		
c 営漁関係機械経費等節減効果		
d 営漁関係労働経費節減効果		
e 漁場維持管理経費節減効果		
f 漁場維持管理時間縮減効果		
2 生活環境向上効果		
(1) 簡易給水施設に係る効果		
(2) 簡易排水施設に係る効果		
a 悪臭防止効果		
b 害虫防止効果		
3 地域間交流効果	12,903	
(1) 農林水産物販売促進効果	12,903	
(2) 農林水産物流通・販売経費節減効果		
(3) 農林漁業体験等効果		
a 移動費用		
b 交流施設利用・宿泊費用		
c 交流体験機会費用		
4 地域活性化効果		
(1) コミュニティ活動促進効果		
(2) 地域資源加工効果		
(3) 地域農林漁業等波及効果		
(4) 地域関連産業波及効果		
(5) 就業機会増加効果		
(6) 住宅における地域材需要拡大効果		
(7) 公共施設における地域材需要拡大効果		

5 鳥獣被害防止に係る効果		
(1) 被害防止効果		
a 生産減収被害防止効果		
b 品質低下被害防止効果		
c 生育阻害等防止効果		
d 生産基盤被害防止効果		
(2) 生産維持効果		
a 生産維持効果		
b 生産基盤維持保全効果		
(3) 精算経費等節減効果		
a 精算経費節減効果		
b 生産労働費節減効果		
c 被害防止労働費等節減効果		
(4) その他の効果		
6 公益的效果		
(1) 災害防止効果		
a 洪水防止等効果		
b 土壌浸食防止効果		
(2) 水源かん養効果		
(3) 炭素貯蔵効果		
(4) 炭素排出抑制効果		
7 維持管理費等節減効果		
計		25,422

(注) 該当しない項目は削除するものとする。

## 2 総合耐用年数の算定

施設等名	耐用年数	事業費 (千円)	年事業費 (減価額) = ÷ (千円)
地域資源活用総合交流促進施設 (農林水産物直売・食材提供供給施設)	22	61,793	2,809
処理加工・集出荷貯蔵施設 (農林水産物処理加工施設)	22	28,497	1,296
計	-	90,290	4,105
総合耐用年数 = ÷	22.0		

(注) 第2の3により、投資効率を1.0とみなした事業については、上表に含めないものとする。

## 3 廃用損失額

事業実施に伴い、財産処分又は本事業の目的以外に転用された既存の施設がある場合については、当該施設の残存価格を廃用損失額とする。残存価格は、当該施設の簿価を耐用年数で除した価額に残存年数を乗じて求めるものとする。

施設等名	金額 (千円)
計	

## 4 投資効果の算定等

### (1) 投資効率の算定

区 分	算 式	数 値
総事業費		90,290 (千円)
年総効果額		25,422 (千円/年)
総合耐用年数		22.0 (年)
還元率		0.069
妥当投資額	= ÷	368,435 (千円)
廃用損失額		0 (千円)
投資効率	= ( - ) ÷	4.08

(注) 還元率 =  $(i \times (1+i)^n) \div ((1+i)^n - 1)$ 、 $i=0.04$ (割引率)、 $n$  = 総合耐用年数  
総合耐用年数は小数点以下1桁、投資効率は小数点以下2桁まで求めるものとする。

### (2) 投資効率を1.0とみなした施設等

施設等名	事業費 (千円)



(イ) 年効果額の算定表の様式

d 農畜産物加工効果

作物名	効果要因	効果発生面積 (ha)	計画単収 (kg/10a)	効果発生量 (t) = ×	生産物単価(千円/t)			按分率 (%)	年効果額 (千円) = × ×
					現況	計画	上昇額		
計									10,358

データの出典(平成24年度加工品販売計画の直売品合計)



平成26年度 運営収支計画(案)

平成20年10月20日現在

区分	施設合計 (千円)	直売施設		加工施設		
		金額(千円)	備考	金額(千円)	備考	
収入	加入金	300	10,000円×30人			
	年会費	450	450			
	販売額	12,645		12,645		
	販売手数料	10,434	3,786 1,896 4,752	25,245千円×15% 12,645千円×15% 委託販売手数料23,760×20%		10,395 直売所委託販売866.3千円×12ヶ月 2,250 イベント等15万円×15回
	雑収入	0	0			
計	23,829	10,884		12,645		
支出	会議費	450	450		総会、役員会(150人×3,000円)	
	研修費	450	450		会員研修(150人×3,000円)	
	消耗品費	2,040	1,080	90千円×12ヶ月	960	80千円×12ヶ月
	販売手数料	1,897	0		1,897	12,645千円×15%
	通信費	720	720	60千円×12ヶ月		
	事業費	1,050	600	40千円×15回	450	30千円×15回
	修繕費	600	200	小破修繕	400	小破修繕
	施設使用料	2,160	2,160	180,000千円×4%×0.3(減免)		
	人件費	9,080	4,320	専従2名	4,760	加工作業員賃金3,800千円、パート1名
	光熱水費	1,800	840	70千円×12ヶ月	960	80千円×12ヶ月
	雑費	121	64		57	
	原材料費	3,161	0		3,161	販売額の25%
	計	23,529	10,884		12,645	
準備基金繰入	300					
差引	0	0		0		



ストック(本)	28,000	31,000	55(本)	9(本)	138
かすみ草(本)	25,000	27,000	142(本)	22(本)	240
鉢物(鉢)	240,000	260,000	55(鉢)	9(鉢)	920
アストロメリア(本)	75,000	80,000	63(本)	10(本)	265
りんご	3.50	4.55	203	30	181
うめ	0	0.22	209	31	39
ブドウ	0	0.40	468	70	159
野菜苗木(本)	45,000	58,300	135	20	1,526
ブルーベリー	12.7	15.00	1,440	216	2,815
計					12,903